



# 民児協いばらき

☆民生委員・児童委員徽章は、幸せのクローバーに「み」の文字と双葉で鳩をかたどり愛情と奉仕を表しています。

2012年(平成24年)1月15日 第68号



里美かかし祭 (常陸太田市)

押久保忠夫 元編集委員 撮影

## 目次

- 新年あいさつ (会長) ..... 2
- 第30回県民生委員児童委員大会 ..... 2
- 新年あいさつ (知事) ..... 3
- 全国民生委員児童委員大会に参加して ..... 3
- 相談技法研修会に参加して ..... 4
- 全国主任児童委員研修会に参加して ..... 4
- 男女共同参画基本計画 ..... 5
- 地区民児協だより
  - ・ 日立市 ..... 6
  - ・ 行方市 ..... 6
  - ・ つくば市 ..... 7
  - ・ 結城市 ..... 7
- 事務局だより ..... 8
- 編集後記 ..... 8

第2次 民生委員・児童委員発

災害時一人も見逃さない運動 展開中

# 新年を迎えて



県民児協会長 高木 彦 治

新春を迎え、お慶び申し上げます。

昨年は多難な激動の年でありました。特に、三月十一日の東日本大震災により、福島原子力発電所の爆発事故で放射能汚染が各地域に広がり、十ヶ月が経過しても見通しが見えない災害に、被災地の方々の新年はいかばかりかと思えます。全国において、生活困窮者が戦後で最も多い二百万人を超えた、という報道がありました。地域の灯台としての民生委員児童委員の役割がますます重要になってまいります。さて昨年は、一年がかりで六月の関東ブロック民生委員児童委員活動研究協議会の当番県として準備しておりましたが、震災後、当

初予定していた水戸市内の会場が使えず、急遽、大洗に変更しての開催の運びとなりました。このため、水戸駅と会場間の送迎や受付、会議の運営等々いろいろな不便な面もありましたが、役員の方々をはじめ、関係各位の大変なご協力により、参加された各都県市の皆様から感謝の声が寄せられ、手前味噌になりますが、好評裡に終了することができましたことを、ご報告申し上げます。

二〇一一年の「今年の漢字」は「絆」、民生委員・児童委員も、福祉の増進に努め、地域の絆を深め、安全・安心の地域づくりをすすめ、期待される委員となることを願い、新年のあいさつといたします。

## 第三十回茨城県民生委員児童委員大会が開催される

県民児協評議員 河野 進

木々の紅葉が一段と美しい晩秋の十一月二十五日、第三十回茨城県民生委員児童委員大会が茨城空港近くの小美玉市小川文化センター「アピオス」を会場に、県内民児協代表の多くの方々の参加を得て開催されました。

今年も、第三十回大会の節目の大会でもあることから、一段と熱のこもった高木会長の主催者挨拶のあと、顕彰が行なわれ、県民児協会長表彰五百五十七名、全民児連会長表彰十二名、優良民児協一団体がそれぞれ受賞されました。受賞された皆様方に対し、今後益々のご活躍とお祝いを申し上げます。誠にありがとうございました。

その後、来賓祝辞、受賞者代表謝辞に続き、東日本大震災で被災された方々と地域復興支援、住民の誰もが安心して生活できる地域ネットワークづくり、などが盛り込まれた大会宣言を満場一致で採択し、式典が終了しました。

休憩を挟み後半は、「劍聖 塚原卜伝の生涯」と題して、卜伝と同じ

く鹿島町(現鹿嶋市)出身で、鹿島神宮をはじめとする県内神社の宮司を務めてこられ、その傍ら、四十年にわたり卜伝の研究をされてきた郷土史家の矢作幸雄氏による講演が行なわれました。

卜伝は、周知のとおり、戦国時代に活躍した生涯無敗の伝説を有する「劍豪」です。卜伝と言えば、これまで兎にも角にもその劍豪ぶりを象徴する物語がほとんどでしたが、矢作氏の講演では、卜伝の人間性や生涯にも細かく触れられ、後世に「劍聖」とまで称される卜伝の存在を身近に感じることができました。

矢作氏の講演を通じて、大震災からの復興に立ち向かう今こそ、戦国時代を強く生き抜いた卜伝の生き方に学び、一人ひとりがくじけず、前向きに生きていくという心のあり方が大切であると感じました。



# 新年あいさつ



茨城県知事 橋本 昌

あけましておめでとうござい  
ます。

民生委員・児童委員の皆様にお  
かれましては、日頃から、地域住  
民の方々に対する様々な相談や援  
助活動を通して、社会福祉の向上  
に多大なご支援とご協力を賜り厚  
くお礼申し上げます。

昨年は、東日本大震災や福島第  
一原発の事故など、大変な一年で  
した。

本年は、本県を再び発展の軌道  
に乗せるための重要な年であり、  
震災被災者の支援や復旧・復興工  
事の推進、原発事故への適切な対  
応などに努めてまいります。同時  
に、引き続き、生活大県の実現に  
邁進してまいります。

まず、地域医療の充実、少子化  
対策の推進、高齢者の健康・生き  
がいづくり、障害者の自立支援な  
どに力を注ぎますとともに、地球

温暖化防止対策や霞ヶ浦の浄化な  
どに取り組んでまいります。

また、明日のいばらきづくりの基  
礎となる「人づくり」のため、理  
数教育や国際理解教育の充実など  
に力を入れてまいります。

さらに、広域交通ネットワーク  
を活かした企業誘致や中小企業の  
振興、農業改革の推進、観光の振  
興など、活力ある茨城づくりを進  
めてまいります。

民生委員・児童委員の皆様にお  
かれましては、地域福祉の推進役  
として、本県の社会福祉向上のた  
め、なお一層のご尽力を賜ります  
ようお願い申し上げます。

茨城県民生委員児童委員協議会  
のますますのご発展と、皆様方の  
一層のご健勝、ご活躍をお祈りい  
たしまして、新年のあいさつとい  
たします。

## 全国民生委員児童委員大会に参加して

県民児協評議員 大保 公比己

第八十回全国民生委員児童委員大  
会が十月二十七日～二十八日、青森  
市で開催され、本県から高木会長は  
じめ三十四名が参加しました。

初日は、主会場のマエダアリーナ  
に全国四十七都道府県・十八政令指  
定都市から約三千数百名が一堂に会  
し盛大に開会式典が挙行されました。  
津軽三味線の、繊細で力強い演奏  
のオープニング後、全民児連会長、

主催者あいさつがあり、八十カ所の  
優良民児協全民児連会長表彰におい  
て、本県では小美玉市美野里民児協  
が受賞されました。

式典後はプロスキーヤー三浦雄一  
郎氏の特別講義がありました。

氏は青森市のご出身で、スキーに  
おいて、数々の世界記録を樹立され、  
二〇〇三年には息子さんと共に七十  
歳七カ月でエベレスト登頂、これも  
当時の世界記録でした。

二〇〇八年には七十五歳で二度目  
のエベレスト登頂に成功しました。  
八十歳になった現在も、再挑戦す  
る夢を捨てずに努力しているそうで  
す。



このように、「あきらめない心を  
持つことが最も重要である」という  
氏の実践を礎に、《絆忘れちゃいま  
せんか 大切なものを 人生の最  
高峰に向かって得たもの》と題し  
た講義に深い感銘を受けました。

アトラクションは「青森ねぶた」  
のお囃子や、撥ね子の実演がありま  
した。  
二日目は、十のテーマに基づいた  
「活動交流会」が青森市内各会場に  
分散して開催され、高木会長が第四  
活動交流会の運営責任者として、任  
務を遂行されました。

### 民生委員・児童委員のための 相談技法研修会へ事例研修に参加して

県民児協評議員 長濱 隆夫

平成二十三年九月二十六日～二十七日の二日間、全国から九十六名の民生委員・児童委員が参加して、相談技法研修会が東京都において開催され、本県からは梶文雄評議員、私の二名が参加しました。

第一日は、ルーテル学院大学・福山和女教授による講義「相談援助面接の基本①ー対人援助の基本的な視点、知識・技術、態度ー」でした。六名ずつのグループで討議しながら良い答えを導く方法でした。特に四十歳でIQ四十の息子を六十五歳の強い腰痛持ちの母が、息子を自活できるように四十年間養育してきた、作業所で働けるまでにした事例では、母の老齢化に伴い介護制度を利用することになるが、施設側の接し方によつては、自立を台なしにすることもあり、介護する側及びその間を繋ぐ民生委員・児童委員は、十分に深く観察、理解して発言し行動する必要がある、と考えさせられました。

第二日は、神奈川県立保健福祉大学・山崎美貴子顧問による「相談援



助面接の基本②」は具体的な対応の仕方を事例に基づいてのご指導で、家族関係図等の作成を事例を使って具体的に学びながらも、民生委員・児童委員は抱え込んではいけない、関係機関との連携が大切であると強く話されました。

今回の研修において、実際の事例を元に相談援助者としての状況理解や、対人援助のための基本的な知識、技術等について学んだことを今後の活動に生かしたいと思っております。

### 全国主任児童委員研修会に参加して

県民児協児童福祉部会委員 染谷 法子

平成二十三年全国主任児童委員研修会が、去る十一月十四日～十五日に新潟県湯沢町で、全国から二百五十三名が参加して開催され、本県からは六名の主任児童委員が参加しました。

機関や専門職との連携強化のために」に参加しました。専門機関と良い協働関係を維持するには、

- ・互いに顔と名前が一致する関係づくり
- ・専門用語を理解する。
- ・専門性や権限の限界をお互いに理解する。

価値観の違い、国や文化の違いと多様性を受けとめた相談支援が求められている中、研修会参加は私にとって大きな収穫になりました。

一日目は行政説明に続いて全体会で昭和女子大学高橋久雄教授の「児童委員活動の推進と主任児童委員の役割ー関係機関との連携・協働活動の強化ー」の講義がありました。地域活動は顔の見える関係が基盤となり、児童委員としての寄り添い、「ちょっととした手伝い」で地域社会の循環的な良い流れができ、児童家庭福祉の啓発や課題を抱える親子の早期発見につながるという内容でした。シンポジウムは「安心して暮らせるまちづくりについて考える」を視点に、子育て支援活動を展開している関係者をシンポジストとして迎え、知育特性に応じた活動発表があり、地域活動に主任児童委員が積極的に関わり、地域を知ることが重要だと再認識しました。

二日目の分科会では、私は「関係



## 茨城県男女共同参画基本計画（第2次）

### いきいき いばらきハーモニープラン

～茨城県からのお知らせ～

「男女共同参画社会」とは、仕事、家庭、地域生活など、様々な活動を自らの希望に沿った形で展開でき、男女がともに夢や希望を実現して、一人ひとりが豊かな人生を送ることができる社会です。そのような社会を築くためには、男女が互いに認め合い、責任を分かち合いながら協力し合う気持ちを育てていくことが大切です。

本県では、平成23年度から新たな茨城県男女共同参画基本画に基づく施策を推進しています。今後5年間、県民の皆さまや市町村、事業所などと力を合わせ、男女が生き生きと暮らせる男女共同参画社会を目指していきますので、県民の皆さまのご理解とご協力をお願いします。

### 一人ひとりの豊かな人生のために

#### 職場で

性別にかかわらず、能力を十分に発揮できる環境をつくり、あらゆる分野への女性の参画を促進しましょう。

#### 〈茨城県の取り組み〉

- ・セミナーの開催
- ・事例集の作成

#### 家庭で

ワーク・ライフ・バランスの促進を図り、男性の家事・育児への参加について男性の理解を深めましょう。

#### 〈茨城県の取り組み〉

- ・フォーラムの開催

#### 地域で

福祉、教育、環境、防災、まちづくりなど、地域課題を解決していくにあたり男女共同参画の視点を持ちましょう。

#### 〈茨城県の取り組み〉

- ・女性リーダーの育成
- ・広報誌の発行

#### 学校で

子どもが将来を見通した自己形成を行い、性別にとらわれず進路を選択することのできる意識の醸成を図りましょう。

#### 〈茨城県の取り組み〉

- ・副読本の作成

### 茨城県男女共同参画基本計画(第2次)のご紹介

#### ◎茨城県男女共同参画推進条例に定める5つの基本理念

- (1) 男女の人権の尊重
- (2) 社会制度・慣行への配慮，多様な生き方の選択
- (3) 政策等の立案及び決定への共同参画
- (4) 家庭生活における活動と他の活動の両立
- (5) 国際的協調

#### ◎計画期間 平成23年度～平成27年度（5ヵ年計画）

#### ◎計画において改めて強調すべき6つの視点

- 〈視点1〉女性の更なる社会への参画促進
- 〈視点2〉男女の生涯にわたる雇用・就業の支援
- 〈視点3〉男女の仕事と生活の調和の促進
- 〈視点4〉地域の課題解決のための実践的活動を通じた男女共同参画の推進
- 〈視点5〉男性にとっての男女共同参画の推進
- 〈視点6〉子どもの頃からの男女共同参画の理解促進

#### ◎3つの基本目標

##### 基本目標Ⅰ

男女の人権が尊重される社会の構築

##### 基本目標Ⅱ

あらゆる分野における男女共同参画の推進

##### 基本目標Ⅲ

多様な働き方を可能にする環境の整備

〈お問い合わせ〉 茨城県知事公室女性青少年課

〒310-8555 水戸市笠原町 978-6 TEL : 029-301-2178 FAX : 029-301-2189

ホームページ <http://www.pref.ibaraki.jp/bukyoku/bugai/josei/>

# 協 だ よ り

## 日立市

### 日立市助川地区民児協の活動について

日立市助川地区民児協会長 小室 正行

日立市は関東平野の北端、茨城県の北東部に位置し、西は阿武隈山系に連なり、東は起伏に富んだ太平洋の海岸線を臨み、穏やかな気候、山、海の豊かな自然環境に恵まれた都市です。

日立市には十一地区の民児協があり、私たち助川地区民児協は三十六名(うち主任児童委員二名)の委員で構成され、主に市の中心市街地及び海岸部分を含む住宅地域を担当地区として活動しています。平成二十三年度の活動として、主に次の五つの活動を予定しています。

① 東日本大震災の経験を基に、ひとり暮らし高齢者など災害時要援護者の把握に努め、また、見守り委員会による統一した見守り活動を推進します。

② 子育て支援について、市社協が運営する「おもちゃライブラリー」を支援協力し、また、地区内の小中学校と定期的に懇談会を設け、児童の実態を把握し、学校との協力体制を強化していきます。

③ 他地区民児協の視察や講師を招いた研修会を開催し、民生委員・児童委員としての資質の向上、委員相互の連携の強化に努めます。

④ 各委員の体験に基づく活動事例を発表、その対応について検討し、問題解決と相互研鑽に努めていきます。

⑤ ひとり暮らし高齢者を対象に、介護予防や生きがいづくり、孤独感を癒すため、食事会や催し物等を企画した一日集会を実施します。

これからも、地域福祉関係者や行政など関係機関の協力のもと、地域福祉の時代にふさわしい活動に積極的に取り組んでいきたいと思っております。



## 行方市

### 行方市民児協の活動について

行方市北浦地区民児協会長 五十野 道夫

三月十一日に発生した東日本大震災で亡くなられた方々のご冥福をお祈り申し上げますとともに、被災された方々に心からお見舞い申し上げます。

この未曾有の震災は、今も行方市内に大きな爪痕を残しています。道路の破損箇所やブルーシートで覆われた家屋が見受けられ、先が見えない状況が続いております。

誰もが予想していないこの震災に直面し、当初、民生委員・児童委員として何ができたのか？今後何ができるのか？考えさせられました。

そのためには、今できることとして「災害時一人も見逃さない運動」の推進があると思われれます。私たち北浦地区民児協二十三名(うち主任児童委員二名)も今回の震災時に、安否確認や水や食料を配ることができました。しかし、十分な活動ができたとは思っていません。いつ起こるか分からない災害だからこそ、日頃の備えが必要です。

私たち民児協は、重点目標を五つ掲げ、一人暮らし高齢者をはじめ、地域の住民が、住みなれた地域で安心して暮らせるよう、生活支援相談や見守りを中心に行政及び関係機関と連携をとりながら、日々活動を展開しています。

今後も委員相互が連携し、地域住民の一番身近な相談窓口として、地域の実態を把握し住民の側に立った、行政とのパイプ役も担っていききたいと思っております。



# 地 区 民 児

## つくば市

### つくば市民児協の活動について

つくば市豊里地区民児協会長 田村 只雄

茨城県南西部に位置し、筑波の峰を望む当市は、六市町村の合併やつくばエクスプレスの開通などで人口が増加し、平成十九年四月には人口約二十万人の特例市となりました。

つくば市民児連協は、旧町村単位の六地区で構成されており、定員は二百五十六名（うち主任児童委員十五名）で、昨年一名増員したところです。

各地区で月一回開催される定例会では、行政による福祉制度の概要説明や、福祉関連施設の視察研修などを実施していますが、今年度は共通して自殺予防対策研修を行い、近年増加傾向にあるうつ病に対する知識を深めました。また、新たな研修内容としては、精神障がいのある方々を定例会に招き、貴重な体験発表をしていただきました。重い精神疾患を患いながらも、周囲の支えで乗り越えられたお話を傾聴し、人と人とのつながりや、地域支援の大切さを実感した研修内容でした。

この研修は、「社会福祉法人 ゆつこら」のご協力のもと、実現したものです。体験発表のほかに、ゆつこら職員による精神障がいについての講習もあり、とても充実した内容で、委員からも好評でした。

高齢者世帯、障がい者世帯、子育て世帯、生活困窮世帯など、我々がかかわるケースは様々です。福祉ニーズが多様化、高度化する現代において、相談内容も多種多様であり、幅広い知識が求められます。あらゆる研修を重ねることで、民生委員・児童委員としての資質を高め、スキルアップしていきたいと考えています。



## 結城市

### 主任児童委員の活動について

結城市主任児童委員 鈴木 龍穂

結城市の主任児童委員は、中学校三校に対し、それぞれの地区を担当する三名で活動しています。毎月の定例会では八地区に別れた班に属し、民生委員・児童委員の皆様と一緒に研修を受けています。お陰様で、委員相互の意思疎通ができ、その後の活動がスムーズになっていきます。また、六つの事項別委員会において、児童福祉関係に属し、主任児童委員三名は他の民生委員・児童委員と共に、児童に関する研修に努めています。

いま、地域社会や家庭の崩壊・個人主義・無縁社会など、社会の歪みのしわ寄せが、子ども達にきているように思います。平成二十二年年度虐待相談対応件数が五五、一五二件に上り、一昨年より一万件以上増え、虐待防止法施行前の四・七倍と深刻さを増しています。虐待大国として知られるアメリカでは、二〇〇八年度約三百万件の虐待通報があり、約七十七万件の虐待認定がありました。アメリカでは、小学生以下の子どもを屋内外を問わず一人にすることも通報の対象になります。日本もこのまま進むと、アメリカ並みの対応をとらなければ、虐待が防げなくなってしまう。そうなる前に、民生委員児童委員協議会や主任児童委員連絡会、要保護児童地域対策協議会等を積極的に活用し、子ども達のよりよい発育のために活動していきたいと思えます。



# 県からのお知らせ

## ◆民生委員・児童委員の研修について

都道府県における民生委員・児童委員研修につきましては、これまで「厚生労働大臣の定める基準に従った計画の樹立」に沿って行われてきました。政府が推進する地方分権改革の一環として、平成二十三年八月に「地域の自主性及び自立性を高めるための改革の推進を図るための関係法律の整備に関する法律」が成立し、これにあわせて民生委員法、児童福祉法の一部も改正され、「都道府県知事は、民生委員(児童委員)の指導訓練(研修)を実施しなければならない」(民生委員法第十八条、児童福祉法第十八条の二) ことになり、研修は知事が実施することとなりました。

地域の様々な福祉課題に向き合っている民生委員・児童委員にとって、資質向上を図る研修は必要不可欠なものでありますので、県といたしましては引き続き県民児協と連携を図りながら研修内容を充実し、継続的かつ一貫性をもって研修事業に取り組んで参ります。

(茨城県保健福祉部福祉指導課)

# 事務局だより

## ○全民児連からの義援金について

東日本大震災で被災された方々には、心からお見舞い申し上げます。

さて、全国の民児協からの義援金について、全民児連では被災状況に応じて、順次お見舞い金を配分することとしております(全壊が八万円、半壊が三万円、一部損壊が一万円、いずれも居室のみが対象)。

全民児連で集計した被災状況からの抜粋は左表のとおりですが、本県は他の被災地に比し、一部損壊が突出して多くなっております。また、県内市町村間でも突出して多いところがあるなどバラツキが顕著です。市町村での精査後、一部損壊については、

	茨城県	千葉県	栃木県	岩手県	宮城県	福島県
全壊	38	15	4	210	451	94
半壊	114	33	11	40	270	89
一部損壊	1,466	188	366	185	338	調査中
計	1,618	236	388	435	1,059	—

辞退される方々も出ており、本県ではこの数値より少なくなる見込みです。

なお、県民児協の互助事業では、居室・居室以外(車庫、倉庫、塀等)の全壊、半壊が対象ですが、これまでの状況では、居室以外の塀の半壊が特に多いため、その取り扱いについて、互助事業運営委員会、理事会、評議員会で審議していただくこととしております。

## ○関ブロック活動研究協議会報告書

平成二十三年六月二十三日(二十)四日の両日、本県の民児協が当番となって開催した第七十一回関東ブロック民生委員児童委員活動研究協議会の報告書が、実行委員会記録班により、この度まとまりました。

この報告書は、十九都県市及び参加者、全民児連、来賓、講師、茨城県、実行委員、市町村等にお配りしています。



# 編集後記

昨年は誰もが予期せぬ大震災により、多くの尊い命や財産が失われました。その後、国力を挙げて復興に努力しておりますが、今なお、自由にて耐えておられます皆様は、一日も早く穏やかな日が訪れますようお祈りいたします。

私たち民生委員・児童委員も一丸となり、各関係機関や地域との絆を強め、不安を抱く方々への「燈台の灯り」となり、人々が明るく心で過ごせますよう努力してまいりたいと思います。

今後とも、皆様のご意見、ご指導をいただけますよう、よろしくお願ひ申し上げます。

編集委員 竹内 昌信

発行人

財団法人

茨城県民生委員児童委員協議会

会長 高木 彦治

〒310-0851

水戸市千波町1918

茨城県総合福祉会館内

TEL 029-243-5361

FAX 029-243-5902

E-mail:iba-minjikyo@bz01.plala.or.jp